

教職課程について

- ・各学年対象に教職ガイダンスを毎年4月頃行うので、教員免許状取得希望者は必ず参加すること。
- ・教職に関する連絡は主に掲示にてお知らせするので、教職掲示板をよく確認すること。
- ・3年次編入学生に教職課程はありません。
- ・成績不振の学生（4年間での卒業が不可能な場合）は、教職の履修はせず、卒業に必要な単位の修得を優先しなければなりません。また、4年次に教育実習を受けることが出来ません。

（1）農学部で取得できる教員免許状の種類及び免許状取得に必要な修得単位

1) 取得免許状の種類及び教科

農学部において取得できる教員免許状の種類及び教科は、次のとおりです。

学 科 名	免許状の種類及び教科
農 学 生 命 科 学 科	中学校教諭一種免許状 理科 高等学校教諭一種免許状 理科・農業

中学校または高等学校教諭一種免許状（理科）を取得するためには、別表1に示す最低修得単位数を、高等学校教諭一種免許状（農業）を取得するためには、別表3に示す最低修得単位数を全て満たす必要がありますので、以下の「（2）教科及び教職に関する科目（教育職員免許法施行規則第4条、第5条）」の①～⑤により、必要な単位を修得してください。

（2）教科及び教職に関する科目（教育職員免許法施行規則第4条、第5条）

※必ず、以降に示す科目から履修してください。科目名が同じであっても、科目コードが異なる場合は別の科目となります。

①教科及び教科の指導法に関する科目

別表2または別表4で当該免許の教科に係る指定された科目の中から選択し、必修科目を含め、中学校教諭一種免許状取得希望者は 28単位以上 を修得すること、高等学校教諭一種免許取得希望者は 24単位以上 を修得することが必要です。

下線の付いた科目は、一般的包括的内容を含む科目です。一般的包括的内容を含む科目とは、特定の領域に偏っておらず、その科目区分の内容をおおまかに網羅していることを指します。各科目区分から一般的包括的内容を含む科目を1単位以上修得する必要があります。

教科及び教科の指導法に関する科目の中には、卒業に必要な単位に含まれない科目があるので注意してください。卒業に必要な単位に含まれない科目は別表の下に記載してあります。

別表1 理科コース『中学校教諭一種免許状』 『高等学校教諭一種免許状』

免許法施行規則に定める科目区分		選必	該当する科目	高等学校 一種 免許状	中学校 一種 免許状
基礎資格			学士の学位を有すること		
免許法施行規則第66条の6に定める科目	日本国憲法	必修	教養科目 日本国憲法 2単位	2	2
	体育	必修	健康科学・理論と実践 1単位 教養科目「体育・スポーツ群」から1単位 (ただし、『アウトドアマスターⅠ・Ⅱ』及び『ゴルフマスターⅠ・Ⅱ』は対象外)	2	2
	外国語コミュニケーション	必修	フレッシュマン・アカデミック・イングリッシュⅠ 1単位 フレッシュマン・アカデミック・イングリッシュⅡ 1単位	2	2
	情報機器の操作	必修	『統計情報処理演習』、『統計演習』、『統計情報演習』, 『環境統計学演習』から2単位	2	2
農学部で教員免許状を取得するために修得すべき科目と最低修得単位数	①教科及び教科の指導法に関する科目	必修	理科指導法Ⅰ 2単位 理科指導法Ⅱ 2単位	4	4
			理科指導法Ⅲ 2単位 理科指導法Ⅳ 2単位	/	4
			物理学概論 2単位 一般化学Ⅰ 2単位 生物学A 2単位 生物学B 2単位 地学概論Ⅰ 2単位 地学概論Ⅱ 2単位 物理学実験 1単位 地学実験 2単位		20
		選択	※化学実験 または 化学系基礎実験から1科目と 生物学実験 または 生物系基礎実験から1科目を 必ず修得すること。 ※該当科目の詳細については別表2を参照。		
	②教育の基礎的理解に関する科目	必修	教育学概論 2単位 教職論 2単位 教育の制度と経営 2単位 発達と教育 2単位 特別支援の理論と実践Ⅰ 1単位 教育課程の編成法 1単位	10	10
		選択	※該当科目の詳細についてはp.72の説明を参照。		
	③道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	必修	道徳教育の理論と実践 2単位	/	2
			総合的な学習の時間の指導法 1単位 特別活動の理論と実践 1単位 教育方法論 1単位 生徒指導の理論と実践 2単位 教育相談の理論と実践 2単位 進路指導・キャリア教育の理論と実践 1単位		8
	④教育実践に関する科目	必修	中等基礎教育実習 4単位	/	4
			高等学校教育実習 2単位		2
教育実習事前・事後指導 1単位 教職実践演習(中・高) 2単位			3		3
⑤大学が独自に設定する科目	必修	介護等体験の意義と実際 1単位	/	1	
	選択	現代社会と教育問題 2単位 教育臨床基礎演習 1単位 教育臨床応用演習 1単位 教育臨床総合演習 1単位 コミュニケーションの障害と学習 2単位 ※上記の科目に加え①～③科目区分から最低修得単位数を超えて修得した単位を算入する。		12	3

※中学校教諭一種免許状取得希望者については、⑤大学が独自に設定する科目の『介護等体験の意義と実際』が必修となっており、修得のためには介護等体験実習を受けることが必要です。

別表2 理科コース『中学校教諭一種免許状』 『高等学校教諭一種免許状』

免許 教科	教科及び教科の指導法に関する科目		左記の科目に該当する本学部の授業科目			GPA 対象
	免許法施行規則に定 める科目区分	最 低 修得単位	登録コード	授 業 科 目 名	単位	
理 科	物 理 学	2 0	A1507100	○物理学概論	2	○
			A3104200	生物物理化学	2	○
			A3443300	構造力学演習	2	○
			A3401100	土質および水理学	2	○
			A3410200	木材理学	2	○
			A3450200	木材科学演習	2	○
	化 学		A150110*	○一般化学Ⅰ	2	○
			A1503100	有機化学Ⅰ	2	○
			A3101200	有機化学Ⅱ	2	○
			A150410*	生化学	2	○
			A2505200	生物分析化学	2	○
			A3103300	天然物ケミカルバイオロジー	2	○
			A3108300	栄養機能化学	2	○
			A3110200	酵素化学	2	○
	生 物 学		A3102300	生体反応化学	2	○
			A150510*	○生物学A	2	○
			A150610*	○生物学B	2	○
			A1513100	植物資源科学概論	2	○
			A2502200	遺伝学	2	○
			A3302200	植物遺伝資源学	2	○
			A3304200	植物生理学	2	○
			A3312200	植物栄養学	2	○
			A3213300	野生動物学	2	○
			A2503200	生物統計学	2	○
			A3206300	免疫科学	2	○
			A3403200	森林生態学	2	○
	地 学		A3445300	森林生態学演習	2	○
			A2551200	野生植物生態基礎演習	2	○
			A2506200	野生資源植物学	2	○
			A1508100	○地学概論Ⅰ	2	○
			A1509100	○地学概論Ⅱ	2	○
			A3313200	土壌学	2	○
			A3314300	植物圏気象学	2	○
	物理学実験 (コンピュータ活用を 含む。)		A3412200	森林水文学	2	○
	化学実験 (コンピュータ活用を 含む。)		A3416200	生産環境学	2	○
	生物学実験 (コンピュータ活用を 含む。)		A3452200	生産環境計測演習	2	○
地学実験 (コンピュータ活用を 含む。)	A9540900	○物理学実験	1	×		
教科の指導法 (情報機器及び教材の 活用を含む。)	A9541900	化学実験	1	×		
	A3141200	化学系基礎実験	2	○		
	A3145300	食品化学系実験	2	○		
	A3241200	動物資源化学実験	2	○		
	A3144200	有機・分析化学系実験	2	○		
教科の指導法 (情報機器及び教材の 活用を含む。)	A9542900	生物学実験	1	×		
	A3140200	生物系基礎実験	2	○		
	A3340200	植物資源科学基礎実験	2	○		
	A3341200	植物資源科学実験Ⅰ	2	○		
	A3342200	植物資源科学実験Ⅱ	2	○		
	A3343300	植物資源科学実験Ⅲ	2	○		
	A3242200	動物生命機能学実験	2	○		
A3146300	微生物学系実験	2	○			
教科の指導法 (情報機器及び教材の 活用を含む。)	55003101	○地学実験	2	○		
	A9502900	○理科指導法Ⅰ	2	×		
	A9503900	○理科指導法Ⅱ	2	×		
	A9504900	◎理科指導法Ⅲ	2	×		
教科の指導法 (情報機器及び教材の 活用を含む。)	A9505900	◎理科指導法Ⅳ	2	×		

※「○印」は中学校教諭一種免許状取得希望者、高等学校教諭一種免許状取得希望者共通の必修科目

※「◎印」は中学校教諭一種免許状取得希望者のみ必修の科目

※下線は一般的包括的内容を含む科目

※物理学実験、化学実験、生物学実験、理科指導法Ⅰ～Ⅳは、卒業に必要な単位に含まれません。

※地学実験は、森林・環境共生学コース以外のコースでは卒業に必要な単位に含まれません。

別表3 農業コース『高等学校教諭一種免許状』

免許法施行規則に定める科目区分		選必	該当する科目	高等学校一種免許状
基礎資格			学士の学位を有すること	
免許法施行規則第66条の6に定める科目	日本国憲法	必修	教養科目 日本国憲法 2単位	2
	体育	必修	健康科学・理論と実践 1単位 教養科目「体育・スポーツ群」から1単位 (ただし、『アウトドアマスターⅠ・Ⅱ』及び『ゴルフマスターⅠ・Ⅱ』は対象外)	2
	外国語コミュニケーション	必修	フレッシュマン・アカデミック・イングリッシュⅠ 1単位 フレッシュマン・アカデミック・イングリッシュⅡ 1単位	2
	情報機器の操作	必修	『統計情報処理演習』、『統計演習』、『統計情報演習』, 『環境統計学演習』から2単位	2
農学部で教員免許状を取得するために修得すべき科目と最低修得単位数	①教科及び教科の指導法に関する科目	必修	職業指導 1単位 農業科指導法Ⅰ 2単位 農業科指導法Ⅱ 2単位	5
		選択	動物栄養学 動物生殖学 動物管理学 食品製造学 畜産物利用学 動物生理学 動物遺伝育種学 国内牧場実践実習 動物生産システム実習Ⅰ 動物生産システム実習Ⅱ 森林利用デザイン演習 山村計画学 緑地計画学 緑地環境計画学演習 森林生産実践演習 ※上記の科目から必ず1科目以上修得すること。 ※該当科目の詳細については別表4を参照。	19
	②教育の基礎的理解に関する科目	必修	教育学概論 2単位 教職論 2単位 教育の制度と経営 2単位 発達と教育 2単位 特別支援の理論と実践Ⅰ 1単位 教育課程の編成法 1単位	10
		選択	※該当科目の詳細についてはp.72の説明を参照。	
	③道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	必修	総合的な学習の時間の指導法 1単位 特別活動の理論と実践 1単位 教育方法論 1単位 生徒指導の理論と実践 2単位 教育相談の理論と実践 2単位 進路指導・キャリア教育の理論と実践 1単位	8
		選択	※該当科目の詳細についてはp.72の説明を参照。	
④教育実践に関する科目	必修	高等学校教育実習 2単位 教育実習事前・事後指導 1単位 教職実践演習(中・高) 2単位	5	
⑤大学が独自に設定する科目	選択	現代社会と教育問題 2単位 教育臨床基礎演習 1単位 教育臨床応用演習 1単位 教育臨床総合演習 1単位 コミュニケーションの障害と学習 2単位 ※上記の5つの科目に加え、①～③の科目区分から最低修得単位数を超えて修得した単位を算入する。	12	

別表4 農業コース『高等学校教諭一種免許状』

免許 教科	教科及び教科の指導法に関する科目		左記の科目に該当する本学部の授業科目			GPA 対象	
	免許法施行規則に 定める科目区分	最低 修得単位	登録コード	授 業 科 目 名 ※「○印」は教職における必修科目 ※下線は一般的包括的内容を含む科目	単位		
農 業	農業の関係科目	1 9	A3207200	動物栄養学	1科目選択必修	2	○
			A3202200	動物生殖学		2	○
			A3210200	動物管理学		2	○
			A3216300	食品製造学		2	○
			A3215200	畜産物利用学		2	○
			A3205200	動物生理学		2	○
			A3201200	動物遺伝育種学		2	○
			A3245200	国内牧場実践実習		2	○
			A2545200	動物生産システム実習Ⅰ		1	○
			A2546200	動物生産システム実習Ⅱ		1	○
			A3447300	森林利用デザイン演習		2	○
			A3415200	山村計画学		2	○
			A3418200	緑地計画学		2	○
			A3454300	緑地環境計画学演習		2	○
			A2552200	森林生産実践演習		2	○
			A3301200	植物遺伝育種学		2	○
			A3305200	栽培学		2	○
			A3306200	作物学		2	○
			A3307200	高冷地生物生産管理学		2	○
			A3308300	蔬菜園芸学		2	○
			A3309300	果樹園芸学		2	○
			A3310300	花卉園芸学		2	○
			A3311300	青果品質保全学		2	○
			A3317300	植物病理学		2	○
			A3316200	雑草学		2	○
			A3320300	農業経済学		2	○
			A2542200	植物生産一貫実習Ⅰ		1	○
			A2543200	植物生産一貫実習Ⅱ		1	○
			A2544300	植物生産一貫実習Ⅲ	1	○	
			A3204200	動物解剖組織学	2	○	
			A3209200	飼料学	2	○	
			A3214200	酪農微生物学	2	○	
			A3203300	家畜品種論	2	○	
			A2548200	高冷地動物生産生態学演習	2	○	
			A3243300	動物資源生産学実験	2	○	
			A3143200	生化学・分子生物学系実験	2	○	
			A2504200	分子生物学	2	○	
			A3112200	分子細胞生物学	2	○	
			A3113300	遺伝子工学	2	○	
			A3115300	応用微生物学	2	○	
			A3116200	きのこ科学	2	○	
			A3117300	菌類資源科学	2	○	
			A3114200	微生物学	2	○	
			A3107200	食品化学	2	○	
			A3402200	測量学	2	○	
			A3441200	測量学実習	2	○	
			A3408300	森林情報学	2	○	
A3404200	森林立地学	2	○				
A3407200	森林利用学	2	○				
A3417300	農村整備学	2	○				
A3453300	農村整備演習	2	○				
A3455300	緑地設計製図	2	○				
A3419200	造園学	2	○				
A3420300	緑地保全学	2	○				
A3414300	流域保全計画学	2	○				
A3406200	森林経営・経済学	2	○				
A3451200	木材工学演習	1	○				
A3411300	ティンバーエンジニアリング	2	○				
A3413200	治山・砂防工学	2	○				
A3449300	治山・砂防演習	2	○				
A3405300	造林学	2	○				
A3409200	木材組織学	2	○				
A3444300	土木材料学演習	2	○				
A1514100	森林・環境共生学概論	2	○				
A3440100	森林科学基礎演習	2	○				
	職業指導	1	A9501900	○職業指導	1	×	
	教科の指導法(情報機 器及び教材の活用を 含む。)	4	A9506900	○農業科指導法Ⅰ	2	×	
			A9507900	○農業科指導法Ⅱ	2	×	

※職業指導及び農業科指導法Ⅰ・Ⅱは、卒業に必要な単位に含まれません。

以下、②～⑤の表中に示す科目は、卒業に必要な単位数には含まれません。

②教育の基礎的理解に関する科目

取得希望免許の種類及び教科に関わらず、次の表の科目から10単位以上修得してください。

科目区分	科目コード	授業科目名	単位数	選必	対象学年
教育の基礎理解に関する科目	Q3000900	教育の思想と歴史	2	選択	1～4
	Q300290*	教育学概論	2	○	1
	Q310090*	発達と教育	2	○	1
	Q3103900	発達心理学概論	1	選択	1～4
	Q320490*	教育の制度と経営	2	○	1
	Q330090*	特別支援教育の理論と実践Ⅰ	1	○	1
	Q330190*	特別支援教育の理論と実践Ⅱ	1	選択	2～4
	Q330290*	障害と共生社会	2	選択	1～4
	Q340090*	教育課程の編成法	1	○	1～4
	Q350900*	教職論	2	○	1

※「○印」は教職課程上の必修科目です。

③道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

次の表の科目から中学校教諭一種免許状取得希望者は10単位以上、高等学校教諭一種免許状取得希望者は8単位以上修得してください。

科目区分	科目コード	授業科目名	単位数	選必			対象学年
				中理	高理	高農	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	Q4200902	道徳教育の理論と実践	2	○	△	△	2～3
	Q4300903	特別活動の理論と実践	1	○	○	○	2～3
	Q4400904	教育方法論	1	○	○	○	2～3
	Q4401900	学校教育と情報	2	選択	選択	選択	1～4
	Q4402903	教育方法特論	1	選択	選択	選択	2～4
	Q450090*	生徒指導の理論と実践	2	○	○	○	2～3
	Q450290*	進路指導・キャリア教育の理論と実践	1	○	○	○	1～4
	Q460090*	教育相談の理論と実践	2	○	○	○	1
	Q4601900	教育相談特論	2	選択	選択	選択	2～4
	Q470090*	総合的な学習の時間の指導法	1	○	○	○	2～3

※「○印」は教職課程上の必修科目です。

④教育実践に関する科目

次の表の科目から中学校教諭一種免許状取得希望者は7単位、高等学校教諭一種免許状取得希望者は5単位修得してください。

科目区分	科目コード	授業科目名	単位数	中理	高理	高農	対象学年
教育実践に関する科目	A9508900	教育実習事前・事後指導	1	○	○	○	4
	A9543900	中等基礎教育実習	4	○	△	△	4
	A9544900	高等学校教育実習	2	△	○	○	4
	A9545900	教職実践演習(中・高)	2	○	○	○	4

※『中等基礎教育実習』・『高等学校教育実習』について

中学校教諭一種免許状取得を希望する場合または、中学校教諭一種免許状および高等学校教諭一種免許状をともに取得希望する場合は、『中等基礎教育実習』を修得してください。『高等学校教育実習』は高等学校教諭一種免許状のみを希望する場合に修得してください。

⑤大学が独自に設定する科目

次の表に書かれている【大学が独自に設定する科目】および【当該免許の種類及び教科の「教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位】、【「教育の基礎理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位】の合計が中学校教諭一種免許状取得希望者は4単位以上、高等学校教諭一種免許状取得希望者は12単位以上となるように修得してください。

	科目コード	科 目	単位数	選 必			対象学年
				中理	高理	高農	
大学が独自に設定する科目	Q600390*	介護等体験の意義と実際	1	○			1
	Q600190*	現代社会と教育問題	2	選択	選択	選択	1～4
	Q600290*	コミュニケーションの障害と学習	2	選択	選択	選択	1～4
	Q610090*	教育臨床基礎演習	1	選択	選択	選択	1～4
	Q610190*	教育臨床応用演習	1	選択	選択	選択	2～4
	Q610290*	教育臨床総合演習	1	選択	選択	選択	2～4

※「大学が独自に設定する科目」を「教育の基礎理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」の単位として算入することはできません。

★ 「中学校教諭一種免許状（理科）」・・・次の項目から合わせて4単位以上修得すること。

「介護等体験の意義と実際」（必修1単位）

「大学が独自に設定する科目」（選択）

「教育の基礎的理解に関する科目の最低修得単位数（10単位）を越えて修得した単位」

「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目の最低修得単位数（10単位）を越えて修得した単位」

「教科及び教科の指導法に関する科目（理科）の最低修得単位数（28単位）を越えて修得した単位」

★ 「高等学校教諭一種免許状（理科）」・・・次の項目から合わせて12単位以上修得すること。

「大学が独自に設定する科目」（選択）

「教育の基礎的理解に関する科目の最低修得単位数（10単位）を越えて修得した単位」

「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目の最低修得単位数（8単位）を越えて修得した単位」

「教育実践に関する科目の最低修得単位数（5単位）を越えて修得した単位」

「教科及び教科の指導法に関する科目（理科）の最低修得単位数（24単位）を越えて修得した単位」

★ 「高等学校教諭一種免許状（農業）」・・・次の項目から合わせて12単位以上修得すること。

「大学が独自に設定する科目」（選択）

「教育の基礎的理解に関する科目の最低修得単位数（10単位）を越えて修得した単位」

「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目の最低修得単位数（8単位）を越えて修得した単位」

「教育実践に関する科目の最低修得単位数（5単位）を越えて修得した単位」

「教科及び教科の指導法に関する科目（農業）の最低修得単位数（24単位）を越えて修得した単位」

(3) 介護等体験

中学校教諭一種免許状取得希望者は、3年次に「介護等体験実習」を7日間受けることが必要です。「介護等体験実習」の実習先は、『盲・聾・養護学校（特別支援学校）』（2日間）と『法令に定める社会福祉施設』（5日間）です。3年次の4月にガイダンスがあるため必ず参加すること。